

人事院会議議事録

会議日

令和3年8月12日 木曜日

会議の出席者

川本総裁 立花人事官 古屋人事官
(幹事) 松尾事務総長、柴崎総括審議官
(説明員) (職員福祉局)
役田職員福祉課長
(給与局)
奈良間生涯設計課長

議題

民間企業の勤務条件制度等調査の実施

議事の概要

議題「民間企業の勤務条件制度等調査の実施」について、担当局から、「令和3年民間企業の勤務条件制度等調査要綱」のとおり調査を行うこととしたいとの説明があった。

あわせて、本年の調査については、令和3年7月30日付け内閣総理大臣及び財務大臣からの要請を受け、民間企業の退職給付制度等についても調査することとしていること、全ての調査事項についてオンライン調査システムを利用した回答を可能とすることとしていること、調査票については、総務省において審査中であり、審査の結果、軽微な変更が生じた場合は御一任いただきたい旨説明があった。

これに対し、以下のような意見等があった。

- ・ 全ての調査事項のオンライン化は良い取組である。是非、来年以降も取り組んでほしい。
- ・ 昨年の調査におけるオンライン化の状況如何。また、本年調査のオンラインの回答率はどの程度を見込んでいるのか。
- ・ 調査をオンライン化するという事は、調査項目の検討等のスケジュール全体を見直していくことになるので、来年以降もしっかり検討してほしい。
- ・ 退職給付に関し、政府への見解表明はいつまでに行うのか。

担当局から、来年以降も全ての調査事項のオンライン化を前提として、それに対応したスケジュールで検討していくこと、昨年の調査では、「業務災害及び通勤災害に対する法定外給付制度」についてオンライン回答を可能としており、オ

オンラインの回答率は約2割であったことから、本年の調査ではそれ以上の回答率を期待していることについて説明があった。

また、退職給付に係る政府への見解表明の時期については、明確な期限は特にないが、前回の平成28年調査では平成29年4月に見解を表明しているとの説明があった。

議題については、三人事官一致で議決された。